

## 中学生の「税についての作文」優秀作品

『十日町市租税教育推進協議会 十日町市長賞』

# 税の重要性と意義

十日町市立 南中学校 3年

平野 鼓太郎

近代社会において、税は国家の基盤とも言える重要な要素です。税は国民が日常の生活や経済活動を行う上で必要な公共サービスや社会インフラを維持するために徴収されます。また、税金は国家の財政運営においても重要な収入源であり、公共事業や社会保障などの財政対策の実施に不可欠な役割を果たしています。この作文では、税の意義や税制の重要性、税の公平性や問題点などについて考察してみたいと思います。

まず、税の重要性について考えてみましょう。税は、国家が公共の利益を実現するための財源として不可欠です。税金を通じて、教育や医療、交通などの公共施設やサービスを提供することができます。また、災害の復興や国防なども税金によって支えられるため、税は国家を守るための貴重な資源と言えます。さらに、税の徴収によって経済の均衡が保たれ、市場の適正な機能が維持されます。税の適正な徴収によって、国民の経済的な安定、雇用の創出、経済成長などが促進されるとされています。

税制の重要性についても考えてみましょう。税制は、税の種類や税率、税制度などから成り立ちます。税制の構築には、公平性や効率性を考慮する必要があります。税の徴収は、国民の収入や資産に応じて適切に行われるべきです。税の負担は社会的な公平さが重要です。つまり、高所得者や富裕層がより重い税の負担を負うべきだと考えます。公平性の観点から見ると、課税対象の広範さや税率の透明性が重要です。しかし、税にも問題点や課題が存在します。一つは、税の逃避行為です。税金を逃げるため、企業や個人が法的な手段を駆使して節税を行うことがあります。このような行為によって税金が減少し、社会的な不平等が生じます。また税が適切に使われない場合、国民の信頼を損なうことに繋がりがねません。

さらに、税の負担の偏りも問題とされています。消費税などの間接税は、所得に関係なく全ての人が同じ税率で課税されます。これに対して、所得税などの直接税は、所得や資産に応じた税率で課税されます。このような税制において、高所得者や富裕層に対して低い税率で課税される場合、格差が広がる懸念があります。そのため、社会の公平性や均等性を考える上で、税の負担の適切な配分は重要な課題になっています。

税には様々な課題がありますが、公共の利益を維持するために必要なものです。税の重要性や公平性を考慮し、課税対象の見直し、脱税や税の浪費の防止などの対策が求められます。税は社会の秩序や公共の利益の実現に重要な役割を果たします。私たち国民は、税を理解し、納税の意義や責任を理解し、正しく納税することが求められていると言えます。